

## <第2次四街道市男女共同参画推進計画の平成22年度事業の評価方法について>

### ○計画の体系

第2次四街道市男女共同参画推進計画は、『めざす社会のすがた』:「性別にかかわらず、だれもが個人として尊重され、個性を發揮できる社会」の実現に向け、5つの「課題」を設定し、その解決のための「施策の方向」、施策の方向に合わせた「基本的施策」、基本的施策を実施するための具体的な111の事業を定めています。

また、課題ごとに「成果指標」を設定しています。

計画の推進に当たっては、事業実施の成果を把握し、その着実な推進を図るため、毎年度、事業の評価を行うものとします。

(イメージ)

めざす社会のすがた:「性別にかかわらず、だれもが個人として尊重され、個性を發揮できる社会」

課題 1

成果指標

施策の方向

基本的施策

事業

※全体は第2次四街道市男女共同参画推進計画(概要版)をご覧ください。

### ○評価について

評価は、111の事業について、個別に評価し、さらに「基本的施策」、「施策の方向」、「課題」と段階的な評価を行った上で、成果指標の達成状況とあわせ、総合的な観点から『めざす社会のすがた』の実現に向けた取組について評価を行います。評価は計画実施期間(平成21~25年度)の各年度で行い、第2次四街道市男女共同参画推進計画・評価結果表(※1)、成果指標の目標達成効果率及び各委員会、団体等の委員男女比率によって公表していくこととしています。

(※1) 第2次四街道市男女共同参画推進計画・評価結果表は、(総評・課題・施策の方向)と(基本的施策・事業ごと)に分かれています。

## ○平成22年度の評価

第2次四街道市男女共同参画推進計画の評価については、計画初年度である平成21年度の評価を除き、実施・成果の内容により、5段階で評価するものとしています。

評価の方法については、以下のとおりです。

### 1. 事業の評価

第2次四街道市男女共同参画推進計画の事業には、「主目的事業：男女共同参画推進を主目的とする事業」と「関連事業：男女共同参画推進が主目的ではないが、男女共同参画推進と関連がある事業」の二種類があります。

#### 1-1 主目的事業の評価

事業の「実施・成果」を、平成21年度事業と対比し、以下の表により評価します。

評価段階	評価の目安
★★★★★	当該年度の成果の目標が達成された
★★★★	当該年度の目標達成に向かう成果の変化が認められる
	当該年度の実施の目標が達成された
★★★	目標達成に向けた実施の充実が認められる
★★	成果・実績は21年度と変わらない
★	成果・実績の後退、その他

※★★及び★については、目標達成に向けた実施の充実が認められない事業とする。

#### 1-2 関連事業の評価

「男女共同参画推進との関連」の追及・配慮に係る事業の「実施・成果」を平成21年度事業と対比し、以下の表により評価します。

評価段階	評価の目安
★★★★★	当該事業により、男女共同参画推進上の成果の充実が認められる
★★★★	当該事業により、男女共同参画推進上の成果の充実に向かう変化が感じられる
★★★	当該事業により、男女共同参画推進との関連づけがより明確になった
★★	当該事業による男女共同参画推進との関連づけ、成果は21年度と変わらない
★	当該事業による男女共同参画推進との関連づけ、成果の後退、その他

※★★及び★については、関連づけが明確でない事業とする。

## 2. 基本的施策の評価

「1. 事業の評価」に基づき、以下の表により評価します。

評価段階	評価の目安
★★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★★
★★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★★
★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★
★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★
★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★
★	含まれる事業の平均の評価段階が★

※平均値の算定に当たっては、算出した数値の小数点以下を切り捨てた整数値とする。

## 3. 施策の方向の評価

「2. 基本的施策の評価」に基づき、以下の表により評価します。

評価段階	評価の目安
★★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★★
★★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★★
★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★
★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★
★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★
★	含まれる事業の平均の評価段階が★

※平均値の算定に当たっては、算出した数値の小数点以下を切り捨てた整数値とする。

## 4. 成果指標の目標達成効果率の評価

現状値を把握し、目標達成効果率（※2）を算出します。算出された目標達成効果率に基づき、以下の表により評価します。

（※2） 目標達成効果率 = {現状値(当該年度) - 基準値(19年度) / 目標値(25年度) - 基準値(19年度)}

なお、目標達成効果率は、年度ごとの達成率に換算するため、下記の補正率で調整する。

「補正率」

計画初年度→5/1、2年度目→5/2、3年度目→5/3、4年度目→5/4、最終年度→5/5

評価段階	目標達成効果率
目標達成に向けて十分な成果が認められる	0.8 以上
目標達成に向かう成果が認められるが十分でない面がある	0.6～0.8 未満
目標達成に向かう成果はあまり認められない	0.3～0.6 未満
目標達成に向かう成果はほとんど認められない	0.3 未満

## 5. 課題の評価

「3. 施策の方向の評価」に基づき、以下の表により評価します。

評価段階	評価の目安
★★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★★
★★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★★
★★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★★
★★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★★
★★	含まれる事業の平均の評価段階が★★
★	含まれる事業の平均の評価段階が★

※平均値の算定に当たっては、算出した数値の小数点以下を切り捨てた整数値とする。

## 6. めざす社会のすがた：「性別にかかわらず、だれもが個人として尊重され、個性を発揮できる社会」の評価（総評）

「成果指標の目標達成効果率」及び「5. 課題の評価」に基づき、以下の表により評価します。

評価段階	評価の目安
★★★★★	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標の目標達成効果率の平均が0.8以上である。</li> <li>課題における平均の評価段階が★★★★★</li> </ul>
★★★★★	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標の目標達成効果率の平均が0.7以上0.8未満である。</li> <li>課題における平均の評価段階が★★★★★</li> </ul>
★★★★	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標の目標達成効果率の平均が0.6以上0.7未満である。</li> <li>課題における平均の評価段階が★★★★</li> </ul>
★★★	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標の目標達成効果率の平均が0.3以上0.6未満である。</li> <li>課題における平均の評価段階が★★★</li> </ul>
★★	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標の目標達成効果率の平均が0.3未満である。</li> <li>課題における平均の評価段階が★★</li> </ul>
★	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標の目標達成効果率の平均が0.3未満である。</li> <li>課題における平均の評価段階が★</li> </ul>